

作成日:2025年9月30日

**製品安全データシート(SDS)**  
JIS Z 7253/GHS 分類マニュアルに準拠

**1. 化学品及び会社情報**

項目	内容	
製品名	ブロマックスW9(粒剤)	
用途	非農耕地専用除草剤	
会社名	株式会社ハート	
会社住所	東京都千代田区富士見 1-12-9 グリーンアースビル	
電話	03-5212-1365	
FAX	03-3221-0035	
緊急連絡先	株式会社ハート(03-5212-1365)	
中毒の緊急問い合わせ先	公益財団法人 日本中毒情報センター	
中毒110番	一般市民専用電話	医療機関専用有料電話
つくば(365 日、9 時～21 時対応)	029-852-9999	029-851-9999
大 阪(365 日、24 時間対応)	072-727-2499	072-726-9923

**2. 危険有害性の要約**

化学品のGHS 分類(分類 JIS)

健康有害性

生殖細胞変異原性	区分 2
眼刺激性	区分 2A
皮膚刺激性	区分 2
生殖毒性	区分 2
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分 1 (肺)に障害を引き起こす 区分 2 (免疫系、呼吸器、腎臓)

環境有害性

水生環境有害性 短期(急性)	区分 1
水生環境有害性 長期(慢性)	区分 1

GHS ラベル要素

絵表示

又はシンボル



注意喚起語

危険

危険有害性情報

吸入すると有害  
皮膚刺激性  
強い眼刺激性  
遺伝性疾患のおそれの疑い  
長期にわたる、または反復ばく露による免疫系、呼吸器、腎臓の障害  
長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

【安全対策】

使用前に取扱説明書を入手すること  
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと  
粉じんを吸入しないこと  
妊娠中および授乳期中は接触を避けること取扱後は手をよく洗うこと  
この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと  
屋外または換気の良い場所でのみ使用すること  
環境への放出を避けること

**【応急措置】**

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること

吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること

ばく露またはばく露の懸念がある場合:医師の診察/手当てを受けること

気分が悪い時は医師に連絡すること。気分が悪い時は医師の診察/手当てを受けること

漏出物を回収すること

**【保管】**

施錠して保管すること

**【廃棄】**

内容物、容器を関連法規ならびに地方自治体の基準に従って廃棄すること

都道府県知事などの許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託して適切に処理すること

**3. 【成及び成分情報】**

化学物質・混合物の区別

混合物

化学名又は一般名

アミカルバゾン:

4-アミノ-N-tert-ブチル-4,5-ジヒドロ-3-イソプロピル-5-オキソ-1H-  
-1,2,4-トリアゾール-1-カルボキサミド

ブロマシル:

5-ブロモ-3-セコンダリーブチル-6-メチルウラシル

成分	含有量	CAS 番号	化審法番号	安衛法番号
ブロマシル	3%	314-40-9	2-1080	
アミカルバゾン	1%	129909-90-6	2-3423	
ラウリル硫酸ナトリウム	≤6%	151-21-3	1-430	97
珪藻土	≤25%	61790-53-2	1-548	412
カオリン	≤60%	1332-58-7	1-476	418

**4. 【応急措置】**

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる

気分が悪い時は医師に連絡する

皮膚に付着した場合

直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐ/取り除く

皮膚を水で洗う

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗う。次にコンタクトレンズを着用していて

容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける

飲み込んだ場合

直ちに医師に連絡する。口をすすぐ

被災者に意識のない場合は、口から何も与えてはならない

**5. 【火災時の措置】**

適切な消火剤

水噴霧、粉末消火薬剤

使ってはならない消火剤

棒状放水

火災時の特有の危険有害性

燃焼ガスには、一酸化炭素等のほか、窒素酸化物系のガス等の有毒ガスが含まれる  
ので、消火作業の際には、煙を吸入しないように注意する

特有の消火方法

消火作業は、風上から行う

火災発生場所の周辺に関係者以外の立入りを禁止する

消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう

適切な処理を行う

消火活動を行う者の特別な保護具  
及び予防措置

消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク)を着用する

## 6.【漏出時の措置】

人体に対する注意事項	屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。多量の場合、人を安全に退避させる
保護具及び緊急時措置	漏出時の処理を行う際には、必ずゴム手袋、保護眼鏡、保護衣マスク等を着用する
環境に対する注意事項	流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する
封じ込め及び浄化の方法及び機材	漏出したものをすくいとり、又は掃き集めて紙袋又はドラム等に回収する

## 7.【取扱い及び保管上の注意】

取扱い	
技術的対策	取扱いは、換気のよい場所で行う 屋外での取扱いは、できるだけ風上から作業する 容器を転倒、落下させ、衝撃を加え、又は引きずる等の乱暴な取扱いをしてはならない 取扱う場合は、局所排気、又は全体換気の設備のある場所で取扱う
安全取扱注意事項	みだりに粉じんが発生しないように取扱う
接触回避	酸化剤との接触を避ける
保管	
安全な保管条件	直射日光を避け、換気の良い冷暗所に保管する 食品や飲料から離して保管する
安全な容器包装材料	製品の容器包装材料にて保管する

## 8.【ばく露防止及び保護措置】

許容濃度等	
管理濃度	粉じん $3.0/(1.19Q+1)$ (mg/m <sup>3</sup> ) Q:遊離珪酸含有率(%)
日本産業衛生学会(2024 年版)	吸入性結晶質シリカ 0.03mg/m <sup>3</sup> 第1種粉じん(吸入性粉じん:0.5mg/m <sup>3</sup> 、総粉じん:2mg/m <sup>3</sup> )
ACGIH(2018 年版)	ブロマシル:10mg/m <sup>3</sup> (TLV-TWA) 珪藻土:10mg/m <sup>3</sup> (TLV-TWA) カオリン:2mg/m <sup>3</sup> (TLV-TWA)
設備対策	取扱いについては、できるだけ密閉された装置、機器又は局所排気装置を使用する 取扱場所の近くに、眼の洗浄及び身体洗浄のための設備を設置する
保護具	
呼吸用保護具	防じんマスク、簡易防じんマスク
手の保護具	保護手袋
眼、顔面の保護具	保護眼鏡(普通眼鏡型)、保護面
皮膚及び身体の保護具	保護服、保護長靴

## 9.【物理的及び化学的性質】

物理状態	固体
色	類白色細粒
臭い	情報なし
融点/凝固点	情報なし
沸点又は初留点及び沸騰範囲	情報なし
可燃性	情報なし

爆発下限界及び	情報なし
爆発上限界/可燃限界	
引火点	情報なし
自然発火点	情報なし
分解温度	情報なし
pH	9.0
動粘性率	情報なし
溶解度	情報なし
n-オクタノール/水分配係数(log値)	情報なし
蒸気圧	情報なし
密度及び/又は相対密度	見掛け比重 1.03(20℃)(測定値)
相対ガス密度	情報なし

## 10.【安定性及び反応性】

反応性	情報なし
化学的安定性	通常の温度及び保管条件では安定
危険有害反応可能性	情報なし
避けるべき条件	粉じんの拡散
混触危険物質	酸化剤
危険有害な分解生成物	情報なし

## 11.【有害性情報】

急性毒性(経口)	区分に該当しない
急性毒性(経皮)	区分に該当しない
急性毒性(吸入)	区分に該当しない
皮膚腐食性/刺激性	本製品はラウリル硫酸ナトリウムを含むため、区分2とした
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	本製品はラウリル硫酸ナトリウムを含むため、区分2Aとした
呼吸器感作性又は皮膚感作性	呼吸器感作性 情報が十分でない(分類できない) 皮膚感作性 本製品は皮膚感作性を有する成分は含まれておらず感作性なし (区分に該当しない)とした
生殖細胞変異原性	本製品は変異原性を示す成分は含まれておらず 生殖細胞変異原性なし(区分に該当しない)とした
発がん性	区分に該当しない
生殖毒性	発がん性: 該当成分なし。発がん性は想定されない
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分に該当しない
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	本製品は区分1(H372):珪藻土・カオリンの含有量が高く、吸入暴露が想定される場合、 区分2(H373):プロマシルを含むため
誤えん有害性	情報が十分でない(分類できない)

## 12.【環境影響情報】

生態毒性	
魚類	急性: 区分1。水生生物に非常に強い毒性を示す可能性あり 慢性: 区分1。長期的な水域汚染に注意
甲殻類	強い毒性を示す可能性あり
藻類	強い毒性を示す可能性あり
残留性/分解性	情報なし

生態蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	情報なし
オゾン層への有害性	情報が十分でない(分類できない)

### 13. 【 廃棄上の注意 】

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報	内容物、容器を関連法規ならびに地方自治体の基準に従って廃棄すること 都道府県知事などの許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託して適切に処理すること
--	--

### 14. 【 輸送上の注意 】

国連番号	3077
品名(国連輸送名)	環境有害物質(固体)(ブロマシル) 9(有害性物質)
国連分類	
容器等級	III
海洋汚染物質	該当
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する 転倒、落下、破損がないように積み込み、荷くずれの防止を確実に 輸送容器は衝撃を与えないように、丁寧に取扱う 転倒したり、激突させたりしない
国内規制がある場合の規制情報	労働安全衛生法、船舶安全法、航空法の規定に従う
応急措置指針番号	171

### 15. 【 適用法令 】

化学物質排出把握管理促進法(化管法)	ブロマシル(第1種)
労働安全衛生法	第57条 表示対象物、第57条の2 通知対象物 ラウリル硫酸ナトリウム(政令番号97) 珪藻土(政令番号412) カオリン(政令番号418) 該当なし
毒物及び劇物取締法	該当なし
消防法	該当なし
土壌汚染対策法	該当なし

### 16. 【 SDSの作成と改訂に関する情報を含むその他の情報 】

記載内容については現時点で入手した資料に基づいて作成しております  
記載のデータ及び評価については必ずしも十分ではありませんので、取り扱いには十分注意して下さい